

令和6年度 八王子市立石川中学校 学校経営計画 (学校長 沼本 邦広)

学校の教育目標
「徳」心を広くもつ 「知」よく考え勉強する 「体」からだをきたえる
目指す学校像
☆生徒一人ひとりに居場所があり、☆安心・安全で、☆自分の力を伸ばせる学校
中期的な経営目標と方策
①学校生活の充実 ★生徒一人ひとりが自己肯定感をもち、自ら考え行動できる生徒を育成する。 《方策》・特別活動を充実させ、生徒の自主的、自律的な活動を推進する。 ・学校行事、生徒会や学級活動、部活動などを通し、感動と喜びが得られる教育活動を実践する。 ②学力の向上 ★主体的に学習に取り組む生徒の育成を目指し、教科指導の向上と家庭学習の定着を図る。 《方策》・八王子市版GIGAスクール構想の実現ロードマップを推進。 ・研修体制（ICT活用指導力向上研修等活用）を確立し、学期に1回以上の研究授業を実践する。

八王子市立石川中学校における短期的な経営目標		
1 (徳) 心を広くもつ【重点目標】	2 (知) よく考え勉強する	3 (体) からだをきたえる
(1) 取組目標 (具体的方策)	(1) 取組目標 (具体的方策)	(1) 取組目標 (具体的方策)
① 「話を聴く」「聴きあえる集団」 ⇒あなたが大切というメッセージ ・毎日の授業、対話的な学びの保証 ・学級活動、学校行事 等 「あいさつ」の徹底 ・毎朝夕のあいさつ ・「ありがとう」「ごめんなさい」等 優しい言葉の石川中生の取り組み	① 石川中授業スタンダードの確立 ・「ねらい」の明確化 ・ICT 機器・思考ツールの活用 ・対話的な活動は4人以下 ・学習活動の確保 ・「振り返り」活動の充実 ・指導と評価の一体化 ・校内研修による授業力向上	① 体育大会・合唱コンクール 等 ・すべての生徒の活躍の場の確保 ・集団活動の充実 ・ベストを尽くすことの尊さを実感 ・「役割を全うする」ことの充実感 ⇒「学校には感動がある」 「集団生活の質の向上」
② 週1回の学校いじめ対策委員会の充実 未然防止・・・観察、対話・調査 早期発見・・・情報発信、情報共有 早期解決・・・事実確認、組織対応 「トラブルを学びに変える」	② 研究授業の実施 ・学期に1回以上の研究授業 ・研究授業に講師を招集 ・研究授業を生かした授業力向上に伴う 学力向上(市の平均を上回る)	② 健康・安全教育の充実 ・事故の未然防止 人的要因・・・事前指導、約束ごと 環境要因・・・組織的な整備 ・避難訓練、安全指導の充実
(2) 成果目標 (数値目標)	(2) 成果目標 (数値目標)	(2) 成果目標 (数値目標)
① 自他の大切さを認める教育の推進90%	① 授業は分かりやすい90%	① 人権教育を推進している90%
② いじめを許さない学校づくり90%	② 授業は工夫して行われている90%	② 学校行事に意欲的である90%
③ よりよい学校生活を送るための指導90%	③ 評価は適切・公平である80%	③ 学習環境は整備されている90%

八王子市立石川中学校の特色を生かした領域における短期的な経営目標		
4 オリンピック・パラリンピック教育の推進	5 地域連携と地域人材の活用推進	6 生涯を見通した「キャリア教育」
(1) 取組目標 (具体的方策)	(1) 取組目標 (具体的方策)	(1) 取組目標 (具体的方策)
① 通級教室と連携した特別支援教育理解	① 地域への情報発信	① キャリア・パスポートの作成
② 地域と協働したボランティア活動の充実	② 学習支援員による授業内外支援	
(2) 成果目標 (数値目標)	(2) 成果目標 (数値目標)	(2) 成果目標 (数値目標)
① 特別支援教育に取り組んでいる90%	① たよりやHP等による情報発信90%	① キャリア・パスポートの活用100%
② ボランティアマインドの育成(数値なし)	② 498名の「学びの保障」100%	

人材育成・組織運営
・経営支援部を機能させ、チームによるOJTの活性化を図る。 ・主幹教諭の管理職としての資質向上(毎朝の主幹会や喫緊課題の解決を通して)を図る。 ・適材適所の配置により、意欲と達成感をもたせ、教諭・主任教諭の学校運営意識の向上を図り、昇任への意欲の向上を図る。 ・支援・応援・指導し、全教職員の職務内容や教育実践を実現させ、生徒のために自立した教職員へ育成する。 ・ミニ研究 Days や校内研修の充実による授業力向上に関する研修を実施する。 ・小中一貫教育のさらなる充実[石川中学校グループ(小宮小、宇津木台小)]を図る。 ・学校運営協議会と連携することで、社会に開かれた教育課程を実現する。